

人事委員会事務局・令和8年度部局運営方針

大阪府人事委員会は、職員が生き生きと職務に精励し、その能力を最大限に発揮する勤務環境の整備に向け、次のテーマに重点的に取り組みます。

併せて、これらの取組を積極的に発信し、府の人事行政に対する府民理解のより一層の向上に努めます。

重点テーマ1：人事制度の課題に対する研究・検討

職員一人ひとりの意欲・能力の向上を図ることで組織としてのパフォーマンスを最大化できるよう、時代に対応した人事制度を研究・検討します。

〔主な取組〕

- 社会情勢の変動や国・民間企業の動向、任命権者の取組を踏まえつつ、人事制度の諸課題を的確に把握し、職員がその能力を十分に発揮できる勤務環境について人事委員会の勧告及び意見に反映させていきます。

重点テーマ2：時代に対応した給与制度の構築に向けた調査・研究

民間給与の的確な把握と多角的な分析を行うとともに、国の動向を注視しつつ、府民理解を得られ、かつ、組織活力の向上に資する給与制度の構築に向けた研究・検討を進めます。

〔主な取組〕

- 職種別民間給与実態調査や賃金センサデータの活用などを通じて府内の民間給与を的確に把握するとともに、職員の執務意欲の向上に繋がる給与制度を検討し、人事委員会の勧告及び意見に反映させていきます。

重点テーマ3：府が求める人材の確保

本府が求める人材を採用できるよう適切かつ円滑に採用試験を実施するとともに、任命権者と連携して戦略的な広報を推進します。

〔主な取組〕

- 多様なニーズに対応した採用試験を適切かつ円滑に実施するとともに、任命権者と協力しながら更なる研究を進めます。
- 受験者数の増加をめざし、公務の魅力ややりがい伝わるよう、多様な手段を用いて積極的に広報活動に取り組みます。